

令和3年度
人権ポスター・標語作品

思いやりの気持ちが込められたあたたかい作品をありがとうございました。作品を鑑賞された方は、改めて人権の大切さを考えてくださると思います。こちらの標語・ポスターは、ポケットティッシュにして人権啓発活動に使わせていただきます。

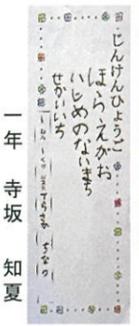
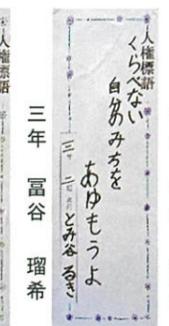
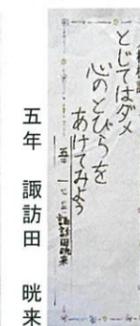
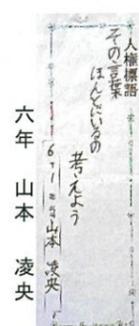
連島中学校

あひさつは 世界をこなへ 切の札だ 元久 彰
連島中学校 一年

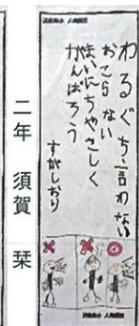
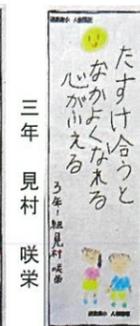
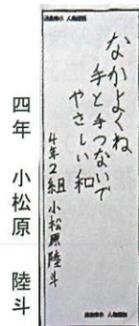
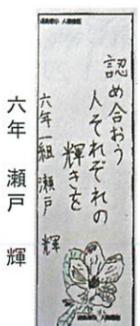
認めよう みんなの個性と 自分の個性 連島中学校 二年 國本 花菜

ゆめたけて その一言で 変わる未来 連島中学校 三年 福田 純花

咲かせよう 優しい気持ち 笑顔の花 連島中学校 三年 辻原 和



連島西浦小学校



連島東小学校

あなたの地域の人権だより

思いやり みんなで つくろう 明るい未来

人権 連の和

第45・46合併号
令和4年3月1日発行
連島中学校区人権学習推進委員会
事務局 連島公民館
TEL/FAX:086-448-0655
E-mail:ph-tsura,jima@kurashiki-oky.ed.jp

人権学習推進委員会総会

令和3年度連島中学校区人権学習推進委員会の総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため本年度も書面表決になり、すべての議案について賛成をもって可決されました。「思いやり みんなでつくろう 明るい未来」を連島中学校区のテーマに、「明るいあいさつ つなぐ地域の輪」を重点課題に「人権活動への積極的な参加」を目標に掲げ、今年度がスタートしました。

令和3年度 連島中学校区人権学習推進事業

都羅の小径歴史探訪 「都羅」の舟べりを歩こう

講師 西浦学区コミュニティ協議会 事務局 矢部 啓一氏

都羅の小径歴史探訪に参加して

本年度も連島中学校区人権学習推進事業の一つである「都羅の小径歴史探訪」が西浦学区コミュニティ協議会共同開催のもと、10月31日に参加者42名が集い、開催されました。本年度も昨年同様、コロナ禍での開催となりましたが参加者全員、検温、手指消毒、マスク着用を実施し、連島の歴史ある街並みを散策しました。

本年度は、亀島山から連島方面を撮影した写真(昭和36年撮影)を手に、公民館から亀島山方面へ夕入川沿いを水門まで散策しました。途中、例年講師でお世話になっている矢部さんより、旧連島の港(連島保育園裏)、当時の土手の跡、水門の旧跡などを説明していただきながら改めて連島の歴史を振り返ることができました。

車で通れば10分とからない道のりですが、皆さんも時間があれば、ゆっくりと歩いて周辺の旧跡、景色など散策されてみてはいかがでしょうか?

連島中学校区人権学習推進委員会 会長 三宅 勝



▲ 八丁堤の昔と今 (左) 昭和36年 (右) 令和3年



▲ 感染対策をしながら受付中!



▲ 角浜元割橋



▲ 川入橋



▲ 水門



▲ 88ヶ寺

広報紙「連の和」は、愛育委員の皆さまのご協力により連島中学校区全戸に配布しています。

差別的発言とその意識について

～在日外国人の方々との交流を通して～

講師 水島日本語教室 代表 洪 愛子 氏

新型コロナウイルス感染拡大により、様々な公民館活動が中止となる中、人権教育講演会を無事に開催することができました。多くの方々に参加していただくことができ、有意義な講演会になりました。

講話の中での、先生が実際に体験された差別や異文化に対する偏見は、無意識の中から生まれている。意識できていれば差別やいじめはできないはずだというお話にとっても共感しました。また、日本語教室を通して多くの外国の方たちと交流し、彼らの居場所として心の支えとなり絆を深めておられることに感動しました。また、次々に映し出されるスライド写真に笑顔でコメントされる洪先生のお人柄に触れることができ、私たち参加者全員が心温まる思いでお話を聴かせていただくことができました。

人権課題について向き合う機会を提供していただき、人権課題の解消を一步前に進めることができました。自分たちが今できることをしっかりと考え、小さな一歩を踏み出そうとする前向きな気持ちにつながったと思います。

もし自分だったらと想像を働かせ、人の立場になって考えることで、少しでも差別やいじめをなくし住みよい社会を作っていきたいと思います。



▲日本語教室で学ぶ生徒さんが、日本のいいところや好きな食べ物などを教えてくださいました。

参加者の感想
● 洪先生の赤裸々な体験談、そして在日外国人の方との交流の中で得た知識は、これまで知らなかったことが多く、とても勉強になりました。在日外国人の方々の思いは、私が想像していた以上に複雑で、日本人としてどんなことができるのか考えてしまいます。どんな人も幸せを感じることができる社会を作るために何ができるだろうかと思いました。
● 先生の子どもの頃のお話も聞けて、少しだけですが先生の経験されたことを知ることができました。その経験や在日外国人の方とのかわりが今の日本語教室の設立につながったと思います。日本に来て、少しでも日本のことを好きになって帰ってほしいという先生方の温かい思いが生徒さんにも伝わります。たくさんの方の立派な外国からの方が育っていると思います。

連島中学校

連島中学校は12月に人権週間を設けました。1、2年生は人権作文を読み、人権を守る大切さについて学びました。3年生は「適(あっぱれ)」実行委員会を中心に「Good behavior (良い行いを表彰し合う)」カードの取組を行いました。お互いの良いところを見つけ、ポストに投函し、実行委員が掲示しました。集まったカードは500枚近くにのぼり、ほめ言葉のシャワーに学年全体が温かい雰囲気になりました。自分の良さを感じることができた生徒が多かったです。

今後お互いを大切にすることができるよう、取り組みを続けていきたいと思ひます。



学校だより



連島西浦小学校

本校では、「人権意識を高め、望ましい人間関係の育成を図る」ことをねらいとして、年に2回、6月と12月になかよし週間を実施しています。12月のなかよし週間では、1学期に取り組んだ『すてきな行動みつね』を学級から全校に範囲を広げて『いいこと郵便』に取り組みました。学級内だけでなく、たてわり班活動や様々な学校生活において他学年の友達にも目を向け、「いいな。」「がんばっているな。」と思ったことをカードに書いていきました。また、教師から児童へ『Good Behavior (善行) カード』を渡し、年間を通して児童の自己肯定感を高める活動を実施しました。たくさんのカードがポストに届き、西浦っ子のすてきな行動が見つかりました。



十二月六日(月)連島中学校にて、連島中学校区人権学習推進委員会主催の人権週間作品展に人権ポスター・標語を出品された生徒の皆さんの表彰式が行われました。三宅勝会長から感謝状と記念品が贈呈されました。連島西浦小学校・連島神亀小学校・連島東小学校の児童の皆さんには、学校を通じて手渡されました。

人権ポスター・標語
作品展表彰式

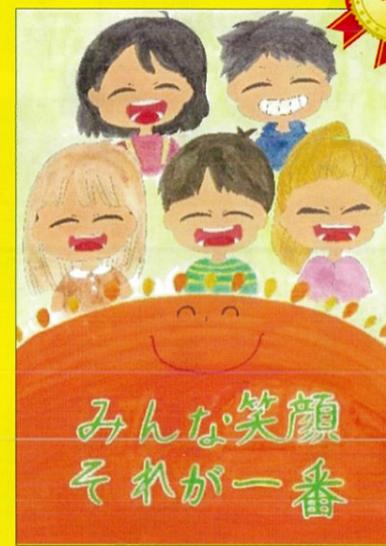
すばらしい作品を
ありがとうございました！



れんちゃんのめり絵展・人権週間作品展

のぞみ保育園・遍照連島保育園・連島東保育園・連島西浦幼稚園・連島東幼稚園の年長さん約100名のれんちゃんのめり絵が集まりました。れんちゃんのめり絵展と連島中学校区の児童生徒の人権ポスター・標語の作品展を開催し、来館された多くの方に観ていただきました。

また、倉敷市人権ポスター展において連島神亀小学校の二宮舞雪さんが優秀賞に選ばれました。12月4日から12月10日の人権週間に倉敷市立美術館に展示されました。



連島神亀小6年 二宮 舞雪

マスクを作成しました！



連島中学校区人権啓発マスコットキャラクター「れんちゃん」を人権啓発グッズとしてれんちゃんをプリントしたマスクを作成しました。人権教育講演会や都羅の小径で配布し、人権の啓発活動を行いました。



優秀

すてきな作品
ありがとうございました！

連島神亀小学校

連島神亀小学校では、自分や友達の良さに気づき、仲良くしようとする心を育てるために、6月と12月に「なかよし週間」を実施しています。

12月のなかよし週間では、「ありがとう」の思いを形にして、ありがとうの木に花を咲かせました。なかよし週間が終わる頃には、3本のありがとうの木が満開になりました。初めて見る1年生は、どの学年よりもさらに目を輝かせて見ていました。



人権の取組

連島東小学校

人権教育講演会で、「夢を持ち続ける、そして、あきらめないこと～パラアーチェリーとの出会い～」と題して、玉島支所の大江佑弥選手にご講演いただきました。圧巻の実演に、みんな大興奮でした！



すごーい！